

ニットクの  
**屋根用塗料**  
シリーズ

【改訂第3版】

COLOR SAMPLE



1液水性フッ素樹脂塗料

**水性ルーフフッ素**

2液弱溶剤シリコン樹脂塗料

**リリーフNADシリコン**

1液水性シリコン樹脂塗料

**ニュー水性ルーフシリコン**

2液弱溶剤ウレタン樹脂塗料

**リリーフNADウレタンN**



# 半世紀にわたる屋根用塗料の研究・実績に基づいて開発した ニットの屋根用塗料シリーズ。 さまざまな屋根材に対応できるようラインアップしています。

## 特長

### ●水性ルーフフッ素

最高級のフッ素樹脂を使ったハイグレード塗料です。最高水準の耐久性と、環境に配慮した水性タイプを同時に実現しました。

### ●ニュー水性ルーフシリコン

環境と安全に配慮した水性タイプで、塗装時の臭気がほとんど気になりません。耐久性にも優れます。

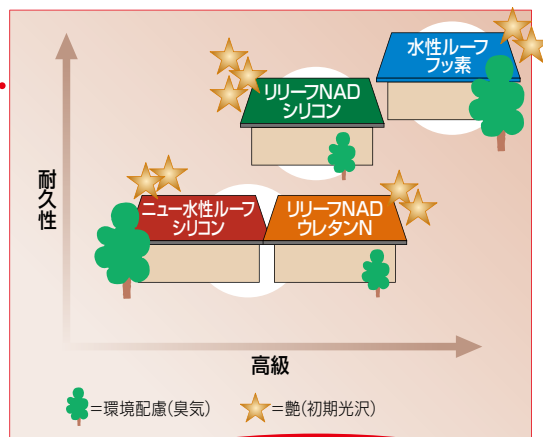
### ●リリーフNADシリコン

抜群の耐候性・耐久性があり、屋根材に最高の艶と輝きを与えます。シルバー色のラインアップも豊富です。

### ●リリーフNADウレタンN

優れた耐久性と幅広い塗り替え適性をもつスタンダードタイプの塗料です。

●その他の特長として、すべての上塗に「防藻・防かび」効果があります。



### ●ライフサイクルコスト比較

同じ塗料を使って20年間メンテナンスすると仮定した場合のライフサイクルコストのイメージです。劣化が極度に進行する前の塗り替えを想定していますので、2回目以降は上塗のみを施工するものと仮定します。



●期待耐用年数は次回塗り替えまでの推奨年数(目安)です。ただし、塗膜は風雨により表層から少しずつ風化し、初期の光沢は徐々に低下していきます。  
●塗膜の劣化速度は一般的な環境下を想定しております。 ●足場代などの付帯費用は考慮しておりません。

## 荷姿

	製品名	色	荷姿	備考
上塗	水性ルーフフッ素	各色	16kg	1液水性フッ素樹脂
	水性ルーフフッ素用下塗	グレー	16kg	1液水性アクリル樹脂
	リリーフNADシリコン	各色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤シリコン樹脂
	ニュー水性ルーフシリコン	各色	15kg	1液水性シリコン樹脂
	リリーフNADウレタンN	各色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤ウレタン樹脂
特殊上塗	NTスラリー瓦用上塗シリコン	各色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤シリコン樹脂
	NTスラリー瓦用上塗N	各色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤ウレタン樹脂
	塩ビ鋼板上塗N	各色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤ウレタン樹脂
窯業系下塗	エポラワイドプライマー グレー	グレー	16kgセット(A液:14.4kg B液:1.6kg)、4kgセット(A液:3.6kg B液:0.4kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	エポラマイルドプライマー-S	クリアー	28kgセット(A液:14kg B液:14kg)、14kgセット(A液:7kg B液:7kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	NT水性カチオンプライマー	クリアー	15kg	1液水性特殊変性樹脂
	ウルトラルーフプライマー	グレー、ブラック	15kg	1液水性エポキシ樹脂
金属用下塗	エポラ#1プライマー	グレー	16kg	1液弱溶剤エポキシ樹脂
	エポラ#2プライマー	白、赤サビ	16kgセット(A液:14.4kg B液:1.6kg)、4kgセット(A液:3.6kg B液:0.4kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	エポラ#3プライマー	白、赤サビ	16.5kgセット(A液:15kg B液:1.5kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
特殊下塗	NTスラリー瓦用シーラー	鮎色	16kgセット(A液:14kg B液:2kg)	2液弱溶剤エポキシ樹脂
	塩ビ鋼板用プライマー	茶色	12.6kgセット(A材:12kg B材:0.6kg)	2液弱溶剤特殊ウレタン樹脂
	シングルプライマー	クリアー	16kg	1液水性アクリル樹脂
希釈剤	塗料用シンナー-A	-	16ℓ、4ℓ	-
	エポラ#3シンナー	-	16ℓ、4ℓ	-

# 屋根材の種類と推奨仕様

ニットの屋根用塗料シリーズは、さまざまな屋根材に塗装できます。一般的によく使われている屋根材の種類と推奨の塗り替え仕様を紹介します。

## 一般窯業系屋根材

### 薄型化粧スレート瓦(カラーベスト、コロニアルなど)



▲カラーベスト

▲薄型スレート瓦

メーカーにより形状もさまざまで名称も異なりますが、厚みが5～10mmの薄型のスレート瓦です。軽量でバリエーションも豊富なため、広く普及している屋根材です。

#### ●水性仕様

下塗	NT水性カチオンプライマー
上塗	水性ルーフフッ素またはニュー水性ルーフシリコン

### 厚形スレート瓦



セメントと化学繊維をプレス成形した瓦です。和型、洋型さまざまな形状があります。

#### ●溶剤仕様

下塗	エポラワイドプライマー グレー
上塗	リリーフNADシリコンまたはリリーフNADウレタンN

### 波形スレート



工場や倉庫の屋根などに多く使われている屋根材です。

※新設には塗装できません。  
※ノンアスベストの波形スレートの場合は最寄りの当社営業所までお問い合わせください。

## 要注意窯業系屋根材

### 粘土瓦(素焼き瓦、釉薬瓦、いぶし瓦など)



▲新しいいぶし瓦

粘土を焼成して作る歴史の古い瓦です。釉薬やいぶしなど、さまざまな仕上げがありますが、**塗料との相性が悪いため、いずれも塗装できません。**スレート瓦との判別方法としては、次のような方法があります。①いぶし瓦=表裏とも銀色(または黒)、②その他の粘土瓦=裏面がレンガ色(またはクリーム色)、③厚形スレート瓦=裏面がセメント色



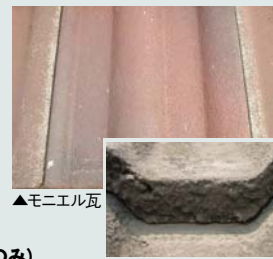
▲釉薬瓦(表)



▲釉薬瓦(裏)

### 乾式コンクリート瓦(モニエル瓦、スカンジア瓦など)

この瓦の特徴は、表面に着色セメントスラリー層があることです。スラリー層は脆弱なため、通常の塗り替えでは剥離が発生しやすくなります。塗り替えの際にはこのスラリー層を固着することが重要になります。**厚形スレート瓦との判別は、瓦の小口に凹凸があることで確認できます。**



▲モニエル瓦

#### ●溶剤仕様(乾式コンクリート瓦のみ)

下塗	NTスラリー瓦用シーラー
上塗	NTスラリー瓦用上塗NまたはNTスラリー瓦用上塗シリコン

## 一般金属系屋根材

### カラー鋼板

金属屋根素材に焼き付け塗装されているものが一般的です。

※フッ素鋼板の場合は最寄りの当社営業所にお問い合わせください。



#### ●溶剤仕様

下塗	エポラ#2プライマー
上塗	リリーフNADシリコンまたはリリーフNADウレタンN

### 無塗装ガルバニウム鋼板



▲表面拡大



表面に結晶模様が見えます。新設の場合には表面の脱脂と目粗しが必要です。

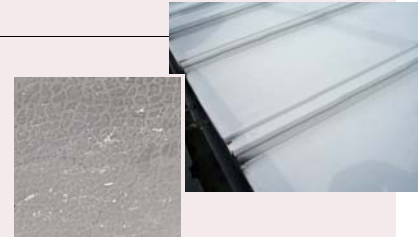
#### ●溶剤仕様(無塗装ガルバニウム鋼板)

下塗	エポラ#3プライマー
上塗	リリーフNADシリコンまたはリリーフNADウレタンN

## 要注意金属系屋根材

### 塩ビ鋼板

塩ビ被覆に可塑剤が多く含まれており、また劣化が進むとチョーキング層も厚く緻密になるため、特殊なプライマーが必要になります。



#### ●溶剤仕様

下塗	塩ビ鋼板用プライマー
上塗	塩ビ鋼板上塗NまたはリリーフNADシリコン

## その他屋根材

### アスファルトシングル

フェルト類にアスファルトを浸透させて表面に着色鉱物粒を貼り付けた屋根材です。溶剤系塗料はアスファルトを溶かしてしまうので使用できません。

※下地の状態により、仕上がりにムラが発生しやすいので、塗装時は充分注意してください。



#### ●水性仕様

下塗	シングルプライマー
上塗	ニュー水性ルーフシリコン

# 標準塗装仕様

●それぞれの仕様に記載している使用量、塗り面積は希釈量(シンナー、水)を含んでおりません。

## ① リーフNADシリコン、リーフNADウレタン 窯業系下地(新生瓦、スレート屋根)仕様

工程	材料の割合 (重量比)	塗り回数	施工方法	可使時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	●表面の塵、ホコリ、コケや旧塗膜の浮き、ハガレなどは、高圧水洗(10~15MPa)やワイヤーブラシなどで完全に除去してください。 ●水洗い後は十分に素地を乾燥させてください。						
下塗	●エポラワイドプライマー グレー A液……………14.4kg ● “ “ “ B液……………1.6kg ●塗料用シンナーA……………0~2.4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.13~0.16 kg/m <sup>2</sup> /回	100~123 m <sup>2</sup> /セット	12時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗	●リーフNADシリコン A液……………14kg ● “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)
	●リーフNADウレタン A液……………14kg ● “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)

●下地の劣化が激しい場合(旧塗膜がほとんどない場合)のみは下塗として「エポラマイルドプライマーS」を塗装(1~2回)してください。 ●シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。  
●屋根材の重なり部分は縁切りを行なってください。漏水の原因となります。

※リーフNADシリコンは夏場は曇りで可使時間が短くなり「2時間」程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください。

## ② リーフNADシリコン、リーフNADウレタン 金属屋根下地(折板、瓦棒、トタン)仕様

工程	材料の割合 (重量比)	塗り回数	施工方法	可使時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	●フクレ、割れ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。 ●サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。 ●被塗面の表面の塵、ホコリ、かび、藻類は高圧水洗(10~15MPa)などにより完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。						
補修塗り	●エポラ#2プライマー A液……………14.4kg ● “ “ “ B液……………1.6kg ●塗料用シンナーA……………0~1.6kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	適量	—	12時間以上 72時間以内 (23℃)
下塗	●エポラ#2プライマー A液……………14.4kg ● “ “ “ B液……………1.6kg ●塗料用シンナーA……………0~1.6kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.14~0.16 kg/m <sup>2</sup> /回	100~114 m <sup>2</sup> /セット	12時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗	●リーフNADシリコン A液……………14kg ● “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)
	●リーフNADウレタン A液……………14kg ● “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)

●補修塗り、下塗には1液タイプの「エポラ#1プライマー」もご使用いただけます。 ●シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。

※リーフNADシリコンは夏場は曇りで可使時間が短くなり「2時間」程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください。

## ③ リーフNADシリコン、リーフNADウレタン ガルバニウム鋼板屋根下地仕様

工程	材料の割合 (重量比)	塗り回数	施工方法	可使時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	●新設の場合には油分が付着している場合がありますので脱脂を行なってください。 ●サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。 ●被塗面の表面の塵、ホコリ、かび、藻類は高圧水洗(10~15MPa)などにより完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。						
補修塗り	●エポラ#3プライマー A液……………15kg ● “ “ “ B液……………1.5kg ●エポラ#3シンナー……………0~4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	適量	—	6時間以上 72時間以内 (23℃)
下塗	●エポラ#3プライマー A液……………15kg ● “ “ “ B液……………1.5kg ●エポラ#3シンナー……………0~4kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.14~0.16 kg/m <sup>2</sup> /回	103~118 m <sup>2</sup> /セット	6時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗	●リーフNADシリコン A液……………14kg ● “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)
	●リーフNADウレタン A液……………14kg ● “ “ “ B液……………2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛)……………0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー)……………0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)

●シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。

※リーフNADシリコンは夏場は曇りで可使時間が短くなり「2時間」程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください。

#### ④ニュー水性ルーフシリコン、水性ルーフフッ素 窯業系下地(新生瓦、スレート屋根)仕様

工程	材料の調合 (重量比)	塗り 回数	施工方法	可使用時間	使用量	1缶当たりの 塗り面積	施工間隔
素地調整	●表面の塵、ホコリ、コケや旧塗膜の浮き、ハガレなどは、高圧水洗(10~15MPa)やワイヤーブラシなどで完全に除去してください。 ●水洗い後は十分に素地を乾燥させてください。						
下塗	●NT水性カチオンプライマー ..... 15kg	1~2 回	●ローラー ●刷毛(小口) ●スプレー	—	0.1~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	100~150 m <sup>2</sup> /缶	2時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗	●ニュー水性ルーフシリコン ..... 15kg ●水 ..... 0.5~3kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	—	0.13~0.16 kg/m <sup>2</sup> /回	93~115 m <sup>2</sup> /缶	2時間以上 (23℃)
	●水性ルーフフッ素用下塗 ..... 16kg ●水 ..... 0~0.8kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	—	0.1~0.13 kg/m <sup>2</sup> /回	123~160 m <sup>2</sup> /缶	2時間以上 (23℃)
	●水性ルーフフッ素 ..... 16kg ●水 ..... 0~0.8kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	—	0.1~0.13 kg/m <sup>2</sup> /回	123~160 m <sup>2</sup> /缶	2時間以上 (23℃)

- 旧塗膜が全面にある場合は下塗として「ウルトラルーフプライマー」(0.3~0.5kg/m<sup>2</sup>)を塗装してください。
- 下地表面の状態により吸い込みが激しい場合は下塗が2回になる場合があります。 ●シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。
- NT水性カチオンプライマーと上塗を混合したり、同じ塗装工具、塗装機器を使用しないでください。塗料が固まるなどの異常が発生する場合があります。
- 屋根材の重なり部分は縁切りを行ってください。

#### ⑤アスファルトシングル屋根塗り替え仕様

工程	材料の調合 (重量比)	塗り 回数	施工方法	可使用時間	使用量	1缶当たりの 塗り面積	施工間隔
素地調整	●高圧水洗(10~15MPa)やワイヤーブラシなどで表面の塵、ホコリ類を完全に除去してください。 ●水洗い後は十分に素地を乾燥させてください。						
下塗	●シングルプライマー ..... 16kg ●水 ..... 4~6kg	1回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	—	0.15~0.18 kg/m <sup>2</sup> /回	88~106 m <sup>2</sup> /缶	2時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗	●ニュー水性ルーフシリコン ..... 15kg ●水 ..... 0.5~3kg	2~3 回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	—	0.13~0.16 kg/m <sup>2</sup> /回	93~115 m <sup>2</sup> /缶	2時間以上 (23℃)

- 色のトマリ具合により上塗が3回になる場合があります。 ●シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。 ●アスファルトシングルのタブ部分(重なり部分)は縁切りを行ってください。

#### ⑥塩ビ鋼板屋根塗り替え仕様

工程	材料の調合 (重量比)	塗り 回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの 塗り面積	施工間隔
素地調整	●高圧水洗(10~15MPa)やワイヤーブラシなどで表面の塵、ホコリ類を完全に除去してください。 ●水洗い後は十分に素地を乾燥させてください。						
補修塗り	●塩ビ鋼板用プライマー A材 ..... 12kg ● " " B材 ..... 0.6kg (原液のまま使用してください)	1回	●ローラー ●刷毛	—	0.1~0.12 kg/m <sup>2</sup> /回	105~126 m <sup>2</sup> /セット	4時間以上 12時間以内 (23℃)
上塗	●リリーフNADシリコン A液 ..... 14kg ● " " B液 ..... 2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛) ..... 0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー) ..... 0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃) ※	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)
	●塩ビ鋼板上塗N A液 ..... 14kg ● " " B液 ..... 2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛) ..... 0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー) ..... 0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)

- 下地のチョーキング塗膜は高圧水洗で除去して下さい。チョーキングが激しい場合、洗浄ができない場合はマジックロンなどでチョーキング膜を除去してください。
- 下塗はローラーでしごくように塗装してください。しごいて塗装することでチョーキング塗膜を溶解・復元し、プライマーに混合させます。
- 下塗は厚く塗りすぎないように塗布量を厳守してください。塗料のたれ、たまりは剥離の原因となります。
- 下塗と上塗1回目までは同一日に塗装してください。塗装間隔を延長しますと上塗との密着が悪くなります。下塗と上塗との塗装間隔を厳守してください。
- 塩ビ鋼板上塗の標準色は「リリーフNADウレタン」と同様になります。
- ※リリーフNADシリコンは夏場は暑さで可使用時間が短くなり「2時間」程度になります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください。

#### ⑦乾式コンクリート瓦(モニエル瓦、クボタ洋瓦、スカンジヤ瓦など)屋根塗り替え仕様

※本製品は当社の特別講習を受講された方への限定工法となります。

工程	材料の調合 (重量比)	塗り 回数	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの 塗り面積	施工間隔
素地調整	●高圧水洗(10~15MPa)やワイヤーブラシを併用してホコリやコケなどを十分に洗浄し、脆弱なスラリー層を取り除いてください。 ●水洗い後は十分に素地を乾燥させてください。						
下塗	●NTスラリー瓦用シーラー A液 ..... 14kg ● " " B液 ..... 2kg	2~3 回	●ローラー ●刷毛	—	0.3~0.5 kg/m <sup>2</sup> /回	32~53 m <sup>2</sup> /セット	12時間以上 48時間以内 (23℃)
上塗	●NTスラリー瓦用上塗シリコン A液 ..... 14kg ● " " B液 ..... 2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛) ..... 0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー) ..... 0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)
	●NTスラリー瓦用上塗N A液 ..... 14kg ● " " B液 ..... 2kg ●塗料用シンナーA(ローラー、刷毛) ..... 0~1kg ●塗料用シンナーA(スプレー) ..... 0~2kg	2回	●ローラー ●刷毛 ●スプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m <sup>2</sup> /回	106~133 m <sup>2</sup> /セット	2時間以上 (23℃)

- コケなどが残った場合、シーラーの付着不良を起こしますので完全に取除いてください。 ●下塗の塗装は瓦表面が濡れ色になるまでたっぷり追っかけ塗り(1~3回塗装)してください。
- シーラー乾燥後にガムテープを塗装面に貼り付け、剥がしたとき粘着面にスラリー層が付着していないことを確認してください(テープにスラリー層が付着している場合は下塗を再度塗布してください。下塗の塗布が不足している場合は基材への浸透不足により、素地の強化がされず効果ができません)。
- 劣化が激しくスラリー層が消失している箇所へのNTスラリー瓦用シーラーの塗り回数は1回としてください。
- NTスラリー瓦用上塗シリコンの標準色はリリーフNADシリコンと同様になります。 ●NTスラリー瓦用上塗Nの標準色はリリーフNADウレタンNと同様になります。
- シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。

# 標準色

水性ルーフフッ素、リリーフNADシリコン、ニュー水性ルーフシリコン、リリーフNADウレタンN、NTスラリー瓦用上塗N、NTスラリー瓦用上塗シリコン、塩ビ鋼板用上塗N 共通標準色



▲ブラック



▲スレートブラック



▲クラウドグレー



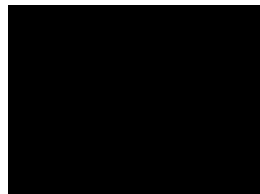
▲ミドルグレー



▲マウスグレー



▲グレー



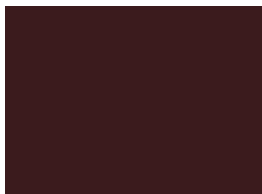
▲ココナッツ



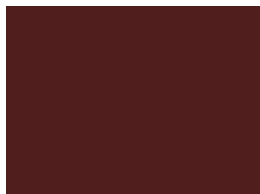
▲ライトグレー

「水性ルーフフッ素」の標準色はこの6色のみです。

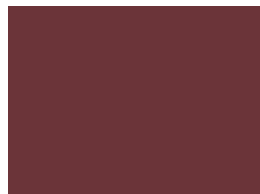
●リリーフNADシリコン、ニュー水性ルーフシリコン、リリーフNADウレタンN、NTスラリー瓦用上塗N、NTスラリー瓦用上塗シリコン、塩ビ鋼板用上塗Nは、このページの23色すべてからお選びいただけます。



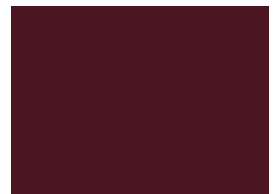
▲チェスナット



▲スレートブラウン



▲ラシットレッド



▲ガーネットレッド※



▲ブリックレッド



▲ゴールド※



▲ベージュ



▲ディープブルー



▲ロイヤルブルー



▲マリンブルー



▲グラスグリーン※



▲オリーブ※



▲ハルノグリーン※

\*「ニュー水性ルーフシリコン」には対応していません。



▲ニューグリーン

\*「リリーフNADシリコン」、「リリーフNADウレタンN」の場合は特注色になります。



▲クラシックグリーン

\*「リリーフNADシリコン」、「リリーフNADウレタンN」の場合は特注色になります。

- 品種により、多少色相および仕上がり外観(艶)などに相違がある場合があります。ご了承ください。
- この色見本は紙に塗装しておりますので、実際の仕上がりとは多少の色違いが生じる場合があります。ご了承ください。
- 膜厚や標準以上の希釈量では色目が少し変わります。ご注意ください。

※印の標準色(5色)は割高(2~3割程度)になります。

- 本色見本帳のPDF版をカラー出力された場合、この色見本帳に掲載しています標準色とは著しく色の相違があります。PDF版のカラー出力やパソコンのモニターをご覧になってのご注文はお受けできません。標準色の指定、選定、ご注文は必ず現物の色見本帳でお願いします。

# シルバー標準色

## リリーフNADシリコン、リリーフNADウレタンN標準色



▲S-1シルバー  
下塗: グレー



▲スーパーいぶし  
下塗: グレー



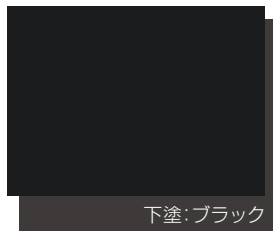
▲シルバー30号  
下塗: ダークグレー



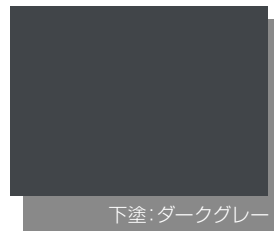
▲銀黒2号  
※「リリーフNADウレタンN」の下塗は  
グレーになります。



▲銀黒3号  
※「リリーフNADウレタンN」の下塗は  
グレーになります。



▲シルバーブラック  
下塗: ブラック



▲銀星 (ぜんせい)  
※「リリーフNADウレタンN」の下塗は  
グレーになります。

「リリーフNADウレタンN」の標準色はこの4色のみです。●リリーフNADシリコンは7色すべてからお選びいただけます。

## ニュー水性ルーフシリコン標準色



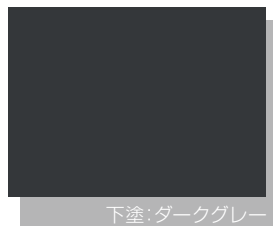
▲シルバー1号  
下塗: グレー



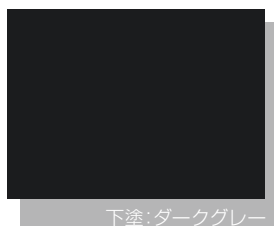
▲シルバー2号  
下塗: グレー



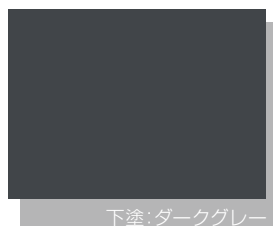
▲シルバー3号  
下塗: ダークグレー



▲シルバー4号  
下塗: ダークグレー



▲シルバーブラック  
下塗: ダークグレー



▲銀青 (ぜんせい)  
下塗: ダークグレー

### ニュー水性ルーフシリコン Wタイプ仕上げ

(同色2回塗り仕上げ)



▲銀黒2号W



▲銀黒3号W



▲シルバーグレーW



▲シルバーブラックW

- シルバー色の塗装はスプレーのみとなります。
- 品種により、多少色相および仕上がり外観(艶)などに相違がある場合があります。ご了承ください。
- この色見本は紙に塗装しておりますので、実際の仕上がりとは多少の色違いが生じる場合があります。ご了承ください。
- 膜厚や標準以上の希釈量では色目が少し変わります。ご注意ください。
- 本色見本帳のPDF版をカラー出力された場合、この色見本帳に掲載しています標準色とは著しく色の相違があります。PDF版のカラー出力やパソコンのモニターをご覧になってのご注文はお受けできません。標準色の指定、選定、ご注文は必ず現物の色見本帳をお願いします。

## 施工上の注意事項

### ● 素地調整について

- ① 高圧水洗やスプレー塗装では、施工中のミスト飛散防止のため、十分に養生を行なってください。
- ② 高圧水洗ができない場合はホースで水を流しながらワイヤーブラシなどを用いて塵、ホコリ、コケ類を完全に除去してください。
- ③ 水洗い後は1日以上乾燥させてください。雨や露などで濡れている場

合も十分に乾燥してから塗装してください。

- ④ 油分が付着している場合は溶剤拭きを行なってください。
- ⑤ 錆が発生している場合はワイヤーブラシ、サンドペーパーなどで除去してください。

### ● 塗料と塗装について

- ① 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより多少の幅が生じることがあります。
- ② 屋根表面を水洗いした後や雨や露、霜で濡れているときは十分に乾燥させてから塗装してください。
- ③ 塗装後翌日までに降雨、降雪が予想される場合や気温が5℃以下、湿度80%以上での塗装は避けてください。艶引けや塗膜物性低下の原因になります。
- ④ 夏季、炎天下でエアレスホース内に塗料を入れたまま放置しますと、つまりの原因となります。
- ⑤ 気温が5℃以上で塗装は可能としておりますが、気温が低い場合は塗膜の乾燥に時間がかかりますので施工間隔が変わります。
- ⑥ 塗料は必ず規定配合比で調合し、電動攪拌機などで十分に攪拌してから施工してください。規定配合比で混合されないと、本来の塗膜性能を発現しない場合や、仕上がりが悪くなる場合があります。
- ⑦ 規定の塗布量が塗られていない場合、本来の塗膜性能が発現しない場合がありますので規定量を守って塗装してください。
- ⑧ 他の塗料との混合は絶対に行なわないでください。
- ⑨ 塗料を小分けして使用する場合はA液を十分に攪拌して均一の状態にしてから分けてください。色ムラなどの要因となります。
- ⑩ 材料は直射日光を避け、雨露の当たらない冷暗所に保管してください。
- ⑪ シーリング面への塗装は極力避けてください。塗膜の汚れやワレの要因となります。
- ⑫ 塗装方法が混在する場合、塗布量、表面肌が異なることで若干の色

- ⑬ 水性塗料を刷毛で塗装する場合はナイロン刷毛をご使用ください。動物刷毛は固まりがでやすく作業しにくくなります。
- ⑭ 塗料の希釈で塗料用シンナーAを使う場合、他のシンナーを使用しないでください。シンナーの種類によっては著しい粘度低下や、本来の色艶がでない場合があります。また、過剰希釈しますと隠蔽不足、色艶の低下、外観不良などの要因となります。
- ⑮ 溶剤系の塗料およびシンナーは引火性がありますので、冷所に保存し、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。また、衛生上、塗装の際に有機溶剤の蒸気を吸わないようにご注意ください。
- ⑯ リリーフNADシリコン、リリーフNADウレタンの各仕様で硬化が不十分な場合に塗装しますとリフティング(塗膜のちぢれ)を起こす場合があります。
- ⑰ 瓦棒や波形トタン屋根などの塗装で山の部分や折り曲げ部分などは塗料が付きにくいので、先に拾い塗りをするなどして全体に均一な膜厚になるよう注意してください。
- ⑱ 屋根材の重なり部分に塗料がたまると漏水などの原因になりますので、必ず縁切りを行なってください。瓦の上下にすき間がないと通気が不十分になり、結露水などの影響により、漏水や素材の腐食、塗膜剥離、フクレなどの不具合が発生する場合があります。
- ⑲ 塗装機具は使用後速やかにラッカーシンナーなどで洗浄してください。
- ⑳ いずれの塗料も粘土瓦への施工はできません。
- ㉑ リリーフNADシリコンはカタログの仕様では可使時間が「6時間以内(23℃)」となっておりますが、夏場の暑さで可使時間が短くなり「2時間」程度になることもあります。夏場はA液とB液の攪拌後、必ず「2時間以内」に使い切るようにしてください。

## 取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。

- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください(水系塗料は凍結を避けてください)。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

\*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

## 日本特殊塗料株式会社

### ■ お問い合わせ先

- |        |                             |                |                  |
|--------|-----------------------------|----------------|------------------|
| 東京営業所  | 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7     | ☎(03)3913-6203 | FAX(03)3913-6323 |
| 平塚営業所  | 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10     | ☎(0463)23-2135 | FAX(0463)23-3739 |
| 名古屋営業所 | 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12    | ☎(0566)81-8111 | FAX(0566)81-8124 |
| 大阪営業所  | 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10  | ☎(06)6386-8492 | FAX(06)6338-3560 |
| 広島営業所  | 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 | ☎(082)423-8231 | FAX(082)423-8256 |
| 福岡営業所  | 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 | ☎(0942)89-5766 | FAX(0942)89-5762 |

### ■ 代理店